

Mail 14.X(MacOS Big Sur)メールソフト設定内容の確認方法

★ご注意ください。

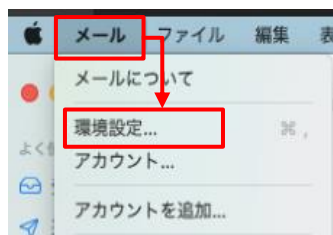
メールアカウントの削除は行わないでください。

メールアカウントを削除すると、そのアカウントで送受信したメールが全て削除されます。

1. 『メール』のアイコンをクリックしてメールソフトを起動します。



2. 『メール』 - 『環境設定...』の順にクリックします。



3. アカウント情報を確認します。



※ 1. (ご参考) メールアドレス変更の画面

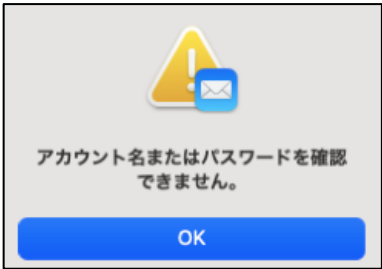


①『アカウント』ボタン	クリックします。
②アカウント(例:example.c...)	設定を確認するアカウントを選択します。
③『アカウント情報』	クリックします。
④このアカウントを使用	チェックが入っていることを確認します。
⑤状況	『オンライン』となっていることを確認します。 ※『オフライン』の場合、インターネットの接続状態を確認します。
⑥説明	任意の文字列です。※メールアプリ内で表示される名前になります。
⑦メールアドレス	メールアドレスを確認します。 ※メールアドレスが間違っていた場合、メールアドレスの上下矢印ボタンをクリックします。 『メールアドレスを編集...』をクリックしますと、メールアドレス変更の画面が表示されます。(※1)
⑧メッセージ受信後にメッセージのコピーをサーバから削除	チェックが入っていることを確認します。
⑨受信済メールのコピーをサーバに残す期間を設定します	すぐに、1日後、1週間後、1ヵ月後、受信トレイから移動したとき、の中から選択します。 ※残す期間を長く設定された場合、メールサーバ上のメールボックスの空き容量がなくなり、メールが受信できなくなる可能性があります。(設定目安：1週間)

4. 受信メールサーバと送信メールサーバ情報の各項目を確認します。

①『サーバ設定』	クリックします。
②ユーザ名	メールアドレスとなっていることを確認します。
③パスワード	メールアドレスのパスワードです。
④ホスト名	『pop.』に続けて、お客様のドメインとなっていることを確認します。
⑤接続設定を自動的に管理	チェックが外れていることを確認します。
⑥ポート	「110」となっていることを確認します。
⑦TLS/SSL を使用	チェックが外れていることを確認します。
⑧認証	APOP (Authenticated POP) が選択されていることを確認します。
⑨アカウント	設定を確認したいメールアドレスを選択します。
⑩ユーザ名	メールアドレスとなっていることを確認します。
⑪パスワード	メールアドレスのパスワードです。。
⑫ホスト名	『smtp.』に続けて、お客様のドメインとなっていることを確認します。
⑬接続設定を自動的に管理	チェックが外れていることを確認します。
⑭ポート	「587」が選択されていることを確認します。
⑮TLS/SSL を使用	チェックが外れていることを確認します。
⑯認証	『MD5 チャレンジ応答』が選択されていることを確認します。
⑰『保存』ボタン	クリックします。
⑱左上の閉じるボタン	クリックします。

※以下の画面が表示された場合、設定項目のいずれかに誤りがあります。修正後、再度保存します。



5. テストメールを送信します。

メールソフトの設定はこれで終了です。

メールソフトの設定不備を確認するため、件名に『テスト』と入力し、設定したメールアドレスあてにテストメールを送信します。
(件名と本文の入力がない場合、迷惑メールと判定される可能性がありますので、必ず件名は入力してください。)

テストメールが受信できない場合には、設定内容をもう一度確認します。